



わたしの一冊・わたし的一本

へんてこな春画

石上 阿希 著 青幻社 / 2016.2 発行

推薦者 多摩美術大学 非常勤講師 山本 ゆかり 先生			
<input checked="" type="checkbox"/> おすすめ	<input type="checkbox"/> おためし	<input type="checkbox"/> お気に入り	対象：一般の方
山本先生が担当した さがまちカレッジ	春画を旅する～恋をめぐる江戸文化～（2017年2月）		

笑いやユーモアは春画の本質のひとつですが、多くの春画の中からとびきりおもしろい場面を選びすぐり、豊富な図版とわかりやすい言葉で一図ごとに解説した本です。著者の石上阿希先生は、春画研究で博士号を修得された方。その豊富な知識を余すところなく披露された贅沢な内容です。

江戸時代の人々の旺盛な想像力と笑いのセンス、知的な遊戯性、教養とそのもじりのギャップなど、娯楽としての春画の側面を楽しみながら学べる一冊です。別名笑い絵とも称される春画の“笑い”とは何なのか、読書後にそれが見えてくるようです。

おすすめ：先生が担当した講座に関する勉強ができる作品

おためし：新しいことを勉強する良いきっかけになる作品

お気に入り：先生の好きなことに関する作品や、先生の心に残る作品